

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S22	施策名	ごみの減量化
担当部課	くらし文化部環境課	関係部課	教育総務課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物
	行政改革指針・重点課題	3 自治体間連携の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 一般廃棄物処理基本計画
施策開始の背景、経緯等	近年、もえるごみが増加し、資源化率が低下傾向にあること、また尾張東部衛生組合晴丘センターが今後施設延命化工事や更新工事を控えており、ごみの減量化が必要となっている。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民のごみ分別意識を向上し、ごみの減量化及び資源化率の向上を目指す。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) もえるごみ
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 1人1日あたりのもえるごみの量を減量したい。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	ごみの減量啓発				
		R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		ごみの減量に関する市民説明会を6小学校区で実施	ごみの減量に関する市民説明会を市内団体等の集まりの中で実施	もえるごみ減量のための施策検討	もえるごみ減量のための施策実施	もえるごみ減量の達成
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 53 人	(延べ) 100 人	(延べ) 200 人	(延べ) 100 人	(延べ) 100 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年1月に6小学校区で開催したごみの減量に関する市民説明会で、長久手市や晴丘センターの現状や、ごみの分別等について説明したが、参加者から「現状を知ることができ、よりごみの減量を意識すべきと思った」「分別の認識が間違っていたので改めたい」という意見をいただき、説明会を開催した意義は大きいと感じた。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和元年度は各小学校区に説明会を設定し、参加したい市民に来ていただいていたが、今後は既存の市民の集まりの中で時間をいただいて説明していきたい。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 近年、もえるごみが増加し、資源化率が低下傾向にあること、また尾張東部衛生組合晴丘センターが今後施設延命化工事や更新工事を控えており、ごみの減量化が必要となっている。ごみの減量達成のためには、説明会の実施、啓発だけではどうしても不足するため、抜本的なごみ減量施策を実施する必要がある。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ごみ処理には多額の費用がかかっており、ごみを減量することでその費用を抑えられる。また、ごみ減量により処理施設の減価償却を抑え、施設の延命化につなげることができる。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 5年以内に抜本的なごみ減量施策の内容を決定し、それを実施することでごみの減量化を実現したい。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量、処理費用の抑制が図られるよう取り組むとともに、牛乳パックのリサイクル強化についても取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業第2弾で示したスケジュールに基づき、「方策の検討、方針決定」を行ってください。 ・ごみの減量化や資源化を進めるため、もえるごみのごみ袋の料金体系を見直し、排出する市民に適正な負担を求めてください。 ・資源化率が減少しているため、エコハウスの運用や民間活用を含めた資源化率の向上に資する取組を検討してください。
	内部意見への回答	